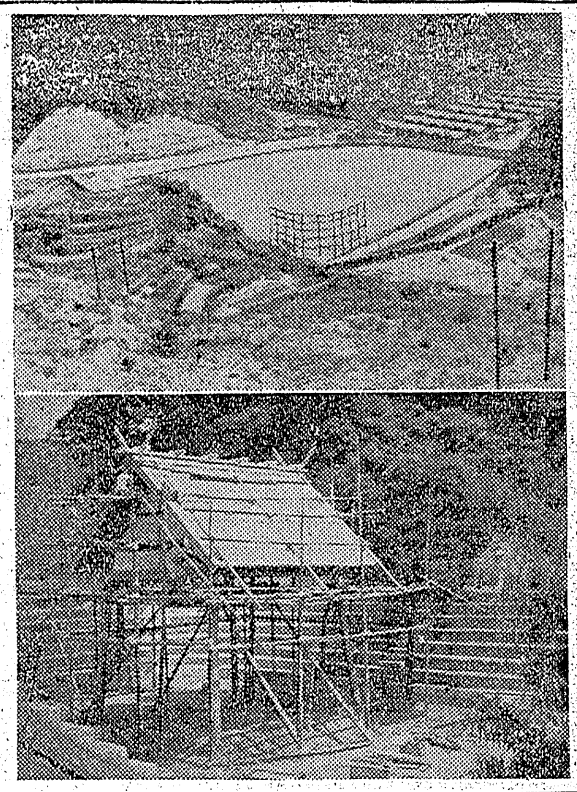
夕刊 いわき民報
発行所 平市田町 電381 1222 いわき民報社
印刷兼発行人 登田原
編集兼発行人

藤森商会
平市鍛冶町二電二九六、四七一

あす愈よ入場式
縣体競技の日程決る

明廿二日午後四時の入場式をひかえた縣民スポーツの祭典、第五回縣綜合体育大会は第七回国体予選をかねて二十三、四、五の三日間平市を中心に繰りひろげられる、大会の各会場はすでに準備も整い若人の熱戦を待つている、もつとも懸念された平二中の蹴球競技場も二十二日朝には完成、やがて盛あげされる祭典が築しまれる、以下各競技の日程を紹介しよう（カツコ内は出場予定選手）

▼陸上競技　平競輪場（一一〇〇）二十三、四日▼籠球、平二、三中（四五〇）二十三、四、五日▼硬式庭球　磐女（二一〇）二十三、四日▼軟式庭球、平市営コート（三三一）二十三、四、五日▼サツカー　植田小（三〇〇）二十三、四、五日▼ハンドボール　平市営球場（一〇〇）二十三日▼ラグビー　平工、磐高（四〇〇）二十三、四、五日▼体操　磐女（二一〇〇）二十三、四、五日▼ボクシング　湯本一中（五〇）二十三、四、五日▼バドミントン　磐女（一五〇）二十三、四、五日▼射撃　平南白土（三七）二十三、四日▼ホツケー　湯本小、高（五五）二十三、四日▼フエンシング　湯本一小（一〇）二十三日▼バレー　四倉中（七九〇）二十三、四、五日▼弓道　湯本一中（七五）二十三、四日▼相撲　内郷山神社（六二）二十三、四日▼ソフトボール　小名浜一小一中（一八〇）二十三、四、五日▼柔道　平三小講堂（七〇）二十三日▼自転車、平競輪場（三八）二十四、五日▼重量挙　平公会堂（四四）二十三、四日▼軟式野球　湯本幾貝、好間古河（二三五）二十三、四日▼卓球　平一小、一中（二五〇）二十三、四、五日▼ソフトボール　小名浜第二、二十三、四日▼公開競技　平公会堂日本間、二十三、四、五日▼マスゲーム　二十二日、レクリエーション　二十三日（写真は整備成つた湯本町幾貝球場と工費七十五万円で造られた東北一を誇る内郷山神社相撲場）



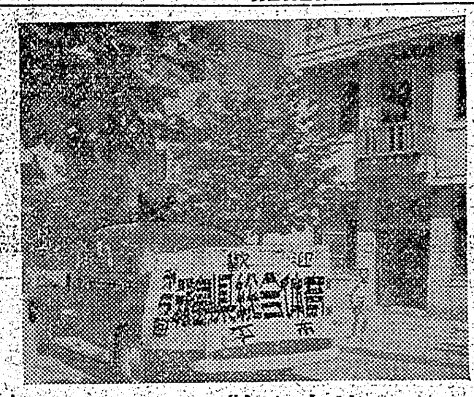
植田の水道計畫を視察
縣の日高技師

県水道課日高技師は廿日植田町に出張町理事者及び水道委員と共に上水道施設計画の水源地などを視察の上いろいろ説明し帰県したが今後第二、第三の踏査により本格的設計案が出来る予定

植田石川間バス開通式
廿八日行う

植田町山田、田八、上遠野、入遠野村の一町四カ村の熱烈な運動が効を奏し植田―石川間の国営バスは十五日から運転を開始したが運輸省では関係町村の協賛により二十八日午後一時植田町小学校講堂で国営バス開通式を行うことになつた

小名濱經濟會
小名浜町経済委員会は二十二日午前九時より公民館講堂に開き古巻六号線道路拡張工事促進について協議する



選手の歓迎宣傳
縣体選手の歓迎宣伝のため県体事務局ではハイヤーにスピーカーや歓迎幕を張り廿一・二の両日平市内や片浜方面をねり廻り参集する選手団を激励慰問した（写真は歓迎宣伝車）

軟式野球組合せ決る

第五回県体軟式野球は二十三、四の二日間湯本町幾貝、好間村古河の両球場で行うが組合せは次の通りお決勝戦は幾貝球場で行われる

◇幾貝球場❶郡山巨人―東邦❷原町―若松A❸常磐内郷―日東◇古河球場❶呉羽―若松B❷県北B―国郡工❸常磐湯本―白河

湯本であす入札

湯本町では二十二日午後一時から役場会議室で湯本高校講堂新築（二六八坪）湯本一中四教室増築（一八〇坪）公営住宅九棟九戸（八一坪）の指名競争入札を行う

内郷高体育館 下旬に着工

内郷町では二十日午前九時から役場会議室に内郷高校体育館建築委員会を開いた結果、総工費六百三十三万円（県一四五万円、町二八八万円、地元寄附二〇〇万円）で同町小野建設請負で八月下旬着工することを決定した、同体育館は建坪百六十五坪でステージ、玄関車寄せつきの近代建築で年内に完成する予定になつている

水稲を食う稻苞虫（イネツトムシ）千二百町歩に擴る
一万五千石減收の豫想

石城地方の水稲は現在、一市二十五カ村に亘りイネツト虫の大被害を蒙むり石城地方事務所経済課に報告された二十日現在の被害はザツト千二百町歩、その減收は約一万五千石（七千五百万円）とみられ、愈々慢延の兆候をみせているだけに各市町村では防虫害対策に躍気となり徹宵作業を行つている

▼イネツト虫（俗にハスベと云われている）は大野村に十六年前発生したゞけでこれ程大きく慢延したのは近年になく、百町歩以上発生したところは大浦村白四十町歩大野村白十町歩、草野村白三十五町歩、夏井村白二十五町歩、小名浜町百四十町歩となつておりその他の町村は平均二十五町歩づゝとなつている、未発生のところは上遠野、入遠野、出人、三阪、川前の五カ村だけ

▼この虫は八月初旬から下旬一杯に亘り繁殖する蛾で幼虫時代に稻葉をくいあらし、さなぎ時代に稻葉で巣を造るので出穂の邪魔になり同化作用が鈍く農民は『ハスベ半作』と云つておそれている被害はこれにかんると三割五分程度の減收となり各被害地ではBHC乳剤、DDT乳剤を動力撒粉機、噴霧機、人力撒布機等で盛んに徹宵防虫作業に努めているが那下にある三十八台の噴霧機で足りず県から五台、撒粉機は八台で足りず一台をそれぐ貸り受け今年は猛作ゞとみられていたゞけに農民は必死の防虫対策に大童である、石城地方事務所では今までの薬剤ではまだ不足なのでBHC粉剤一万㌔乳剤二千㌔、DDT乳剤六百㌔を県に再注文した

▼『ハスベ』の被害を最少限に食い止めたところは好間、湯本、赤坂本義印刷は二十一日午前八時二十分平発上り列車で錦橋市長始め多数の見送りを受け出発、二十八日パナマ丸で横浜からロスアンゼルス向け出ばんする

植田の水道計畫を視察
縣の日高技師

県水道課日高技師は廿日植田町に出張町理事者及び水道委員と共に上水道施設計画の水源地などを視察の上いろいろ説明し帰県したが

植田石川間バス開通式
廿八日行う

植田町山田、田八、上遠野、入遠野村の一町四カ村の熱烈な運動が効を奏し植田―石川間の国営バスは十五日から運転を開始したが

小名濱經濟會
小名浜町経済委員会は二十二日午前九時より公民館講堂に開き古巻六号線道路拡張工事促進について協議する

箱崎所長ら被害地視察

箱崎石城地方事務所長、榎内経済課長は二十日午後、大野村のイネツト虫の被害状況を視察したが榎内課長は『今年の生産予想十九万石の約五分一万五千石は減收となるだろう』と語つた（写真は箱崎所長らの現地視察）

坂本翁出發

立志伝中の人、内郷町小島出身の坂本翁助翁は二十一日午前八時二十分平発上り列車で錦橋市長始め多数の見送りを受け出発、二十八日パナマ丸で横浜からロスアンゼルス向け出ばんする

鐵道自殺

二十一日午前十時半ごろ平市新町地内松力岡公園下鉄道線路上に身許不明の男の轢死体を発見、平市署で検視したところ常磐線上り三二〇列車（平発七時二分）に腹

祝縣体
ミス・マリオ ミス・カネボウ 來店
21日より26日まで
お化粧のことばお気軽に
御相談下さいませ
花王せんたく 1コ 10円
資生堂 〃（5コ入）75円
その他各種石鹸取揃えてございます
三幸

女店員募集
一、本年高等学校卒業の方
一、平市内住居のこと
一、申込受付八月二十五日まで
一、面接は追つて通知いたします
家具のデパート 本 丸ほん
平市本町三丁目電二八。三五九

◎之からは益々品質は向上するばかりです
◎優良メリヤス肌着つる
◎少し違いで良い品を
平市四丁目（電140）

天気予報
二十一日【今晩】南西の風一時北風となり時々くもり、雷鳴がひろがり低雨の降る所もある【明日】南よりの風、日中むし暑、良い天気、夕刻雲がひろがり山沿では夕立の降る所もある、海上今晩は穏かですが明日、明後日とも日中南の風となり多少波立ちますが大体穏か

歓迎縣体 23日＝31日
全店夏物一掃大賣出し
大黒屋が總力を結集して贈る
全店 夏物一掃特別價格
全商品にわたつて御一覧下さい
毎日特別品を追加提供致します
平店 湯本店 小名濱店
皆様の利益を護る店
大黒屋
大黒屋独特のBB商品とはBEST・BUY最善のお買徳品です

日刊（除月曜）　1カ月金100円（週2回四頁建）　定価一部（二頁）3円、（四頁）6円（第三種郵便物認可）　いわき民報　夕刊　昭和27年8月22日（金曜日）第1917号　(2)

忌憚ない意見を交換

鹿島と小名濱合併懇談會

鹿島村と小名浜町の合併に関する懇談会は二十日午後二時二十分より鹿島村小学校裁縫室に鹿島村側から八代村長、三島助役、区長、青年会、婦人会幹部約五十名、小名浜町側から長瀬議長、西丸市制準備委員長ら町議及び事務当局吏員約十五名が出席して開き先ず八代村長より『小名浜から区長、青年及び婦人会の皆さんに合併に対する小名浜側の考え方を聞いて貰いたいと云う申出があつたので懇談会を開いた』と挨拶、小名浜側を代表して西丸委員長より『合併は双方共に幸福になることが先決でこの線に副つて行くべきだ』とのべ、次いで小名浜町政白書を配布して遠藤庶務課長より財政の状況、立花町議より港湾問題、小野（務）工場誘致委員長より工場誘致問題についてそれぐ説明し工場誘致によつて財源の獲得を図り市民の税負担の軽減を図つて行く一方港湾の拡充により他県船を誘致町の繁栄を期する方針を強調、質疑応答に入つた

【問】 鹿島村へ合併申入れた小名浜町の根本理念に何にか**答** 合併は共存共栄を図ることを以つて目的としている、この事がお互の利益になればと思つて申入れを行つた

【問】 小名浜は漫然町と競争してまで合併をする気か、その理由如何 **答** 小名浜は強制やコジツケをしようと思つていない、合併の可否は村民の皆さんが決める問題である、たゞ市制施行によつてなし得ることが多いと思われるので呼掛けた、また鹿島は小名浜の都市計画に入つているので大計画に立脚して進むことを強調するために合併申入れを行つた

【問】 泉村に合併申入れたが断られたと云うことを聞いているが如何 **答** 泉と小名浜は地理的に見て同じ条件下にあるので非公式に水野町長、西丸委員長が泉村々長に交渉した、勿論泉村としてもその必然性を認めているようだが村会としては町制を施くことに決議したばかりなのでその点時期が早いようだつた、然し時期到来すれば再交渉したい、遥かれ早かれその点両町村民は理解を深めて行くだろう

【問】 村が町になり町が市になることが自治体の理想であるように述べているがそれよりも財政的にも村の内容を充実させて行くことが先決だと思うが如何 **答** 村が町になり町が市制を施くことは文化施設やその他の点で理想が達成されて行くことである、鹿島の農と小名浜の漁、工は不離一体の形で結ばれる必要がある

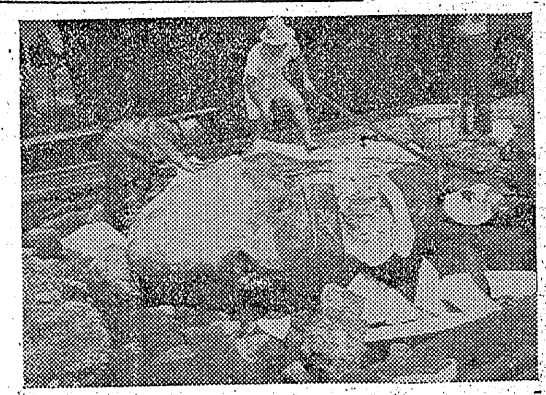
【問】 今回の合併申入れを見ると小名浜は人口の獲得、港本は土地が欲しいための行動であるように見えるが各々の立地条件を尊重して進むべきだと思う、鹿島村民の中には〝ふみ台〟にされると云つた印象を受けている者もいる **答** 小名浜としては〝ふみ台〟にしようと云う考えはなくお互に幸福になることを念願している、鹿島村の合併条件や希望などについて申入れがあればいつでもこれに誠意を以つて応える用意がある

【問】 鹿島村は小名浜町の市制執行の賀堂になつて仕舞うような感じを抱いている者もいる **答** 鹿島村として是非やらねばならぬ点を率直に示し合併条件として出すべきで小名浜では誠意を以つて応える用意がある賀草にするなどとはとんでもないことだ

ここで長瀬議長（小名浜）から玉川と小名浜の合併当時の経過を説明玉川側としては全く不平不満のない事を披歴したのち質疑を続けて

『問』 重要港湾になつてからの小名浜の利益を示せ **答** 特別交付金の関係で二百万円はある

『問』 これから小名浜港の修築に要する費用の見透しと負担について如何 **答** 外防波堤と三千ノ埠頭の延長などが挙げられているが費用の負担については地元負担 総のうち受益者負担が五十九パーセント、町負担が四十一パーセントで受益者以外には費用をかけない方針だ、合併が実現しても鹿島村民には迷惑をかけないようにしたいと発言があり更に旧玉川出身の小名浜町議から玉川と小名浜の合併当時の説明があつて午後四時半ごろ閉会、鹿島側の出席者から今後も懇談会を開催すること、小名浜側から鹿島村民の小名浜港湾視察をそれぐ行うようにすべきだと要望がありこの日の真剣な質疑と婦人層の出席者が多かつた点が注目された（写真は合併懇談会場が実現しても鹿島村民には迷惑風景）



でかいマンボ見物人がわんさ

二十日朝小名浜沖合の三協大敷網に大きさ一間半四方、重さ約三百五十貫もある大きなマンボが入り小名浜造船所に引揚げた、この化物のようなマンボは早速銭の加工屋さんに約五千円で引取られたがこんな大きなマンボが獲れたのは最近珍しく刺身にすると二十人前の料理が出来ると云う代物、ナギナタのような刃物で午後までかゝつてやつと処理をしたが時ならぬマンボの水揚げで見物人が集まつた（写真は船引場で処理中の大マンボ）

生徒の喧嘩を仲裁し教員が村民に殴らる

田人中學に不詳事件起る

殴り合いの大けんかをしている中学生の乱斗を仲裁した教員が『生意気だ』とけんかをした生徒の父兄から袋たたきにされた事件が学校側の事なかれ主義からヤミからヤミに葬られていたが此の程事件発生以来四十三日目で明るみに出され教育界やPTA間に大問題として波紋を投げている

生田原某（一七）とが野球練習中の悪口の言合から大けんかとなり殴る蹴るの大乱斗をしているので同校体育主任高崎教正助教諭（三）が仲裁に入り『団体競技は協力一致が大切である、仲よくやれ』と説諭したところ小田は『そんな事知つてるかい』と反発して来たので同助教諭が『云つて聞かせてわからないか』とついカツとなり足払いをかけて胸を押したところ雨降り後の泥地に転倒しながら帰宅したが同日午後七時半ごろ小田の話を聞いて実兄の同村集出機薬小田利雄（二七）と友人の運転手緑川正澄（二）の両名が学校に押かけ『一寸用があるから来て呉れ』と高崎助教諭を呼び出し仲に入つた同校教務主任板津喜吉氏（四七）の面前で高崎助教諭を『生意気だ』と殴り付けたもので、植田地区署では事件を重視し高崎助教諭を召喚して事情を聴取し小田と緑川を暴力行為等処罰に関する法律違反の疑いで取調べた、なお此の事件について同校渡辺校長は外部に知れるのを恐れて〝殴られたものは殴られ損だ〟と云つた事なかれ主義をとり教委石城出張所にも事件の報告をせず同村駐在所巡査の職務質問に対しても〝何も特別な問題ではない示談で済んだことだ〟と言明を避けていたため事件は日の目を見ずに居たものだが、本社から学校当局に問合せた調査電話で事件が表面化するのを知り二十日夜四十三日目で事件の顛末書を教委石城出張所に提出したものである

渡辺校長談＝村の駐在巡査が職務熱心なために些細な事まで深く調査追及するため村内治安をよりよく導くことが不可能であると云う村民の声もある、小さな問題を大きくして取上げる必要はあるまい、今度の事件も示談で済んでいるのだし今更問題にすることもあるまい

山田教委石城出張所長談＝何とかなるだろうと云つた事なかれ主義で学校教育を軽視するようなことは許されない、校長として殴られた教員をよう護してやる

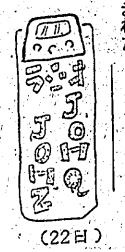
下神谷國道で老人變死

瞬かれか狭心症か

草野村下神谷盛志貴安三郎さん（六七）は二十一日午前四時半ごろ平市下神谷地内国道で野菜かごの下に変死体となつているのを通行人が発見、平市署で検視の結果、志賀さんは以前に数回心臓狭心症で倒れたことがあり、発見時間から約三十分前に同所を通過した自動車があることが判明、自動車とすれちがつたときに狭心症で倒れたしいが、後頭部に長さ、深さとも一寸程の傷があるため同署では取調べを続けている

盜難

湯本町笠井機電係増子恒二さん（二七）方では二十日午後二時ごろ留守の間に現金七千円を盗まれた



（22日）

皆さんの声

節・三　皆さんの声

眼科
明雲堂
科院　眼醫　男幸　妻新
り番　町通9　田座6　仲り6　市か話　平ひ電

映画は大映
週間
洋畫二本立
決闘カンヅメ街道
熱砂の抗
ランドルフ・スコット　カンリ・ブース
ビル・ウイリアムス　ジョージ・ギャビー・ヘイス
ナイルの女王カメリア・神秘の女優カメリアのデビュー
エリツク・ポートマン　ローレンス・ハーヴエー
痛快、興奮、これぞ西部劇の黄金版!!
後六・四五　ラジオ文芸　川柳「踊り」
後七・三〇　選者大谷岳花村
後七・三五　軽音楽　福島タンゴバンド
明るい社交室　三人
洋服は坊かや
全國審査會最高位
新裝と高性能を誇る!
リバーミシン
良品の行く処国境なし
代理店　平市新川町　電1401
渡邊ミシン商會
箱付　三人組　一二〇圓
五人組　二〇〇圓
七人組　二八〇圓
發賣元　いづみや　平駅前　電三四八
平みやげ
郷土色豊かな　全國にも珍らしい
（登録商標）
やんべえ人形
石川ミシン商會　平市一丁目大通り二三番　電話二三番
おにく　牛豚の御用は　藤越へ　電二八三
御存知ですかケースの東京型　長橋町の吉村
うな丼　百円より
かばやき　二百円〃
柳川なべ　百円
出前は迅速にお届けいたします
才稲小路　春の江たい　電二〇三
紅小路　初夏江ろいちご　電一四五六
初秋のアクセサリーは　造花や木彫を
夏から秋への移り変りの微妙な季節にはしつとり落ち着いた秋の花や素朴な木彫もの、又はかたい象牙質のたぐいを選んで秋らしい感じをそえたいもの
造花　一〇〇円より
木彫ネツクレス　一八〇円より
腕環〃　五〇〇円より
越　藤越　小名浜　平市